

滋賀県衛生科学センターだより

No. 4

2007年9月1日

編集発行 滋賀県衛生科学センター

〒520-0834 大津市御殿浜 13-45

Tel 077-537-3050 Fax 077-537-5548

e-mail: ef45@pref.shiga.lg.jp

HP: <http://www.pref.shiga.jp/e/ef45/>

所長挨拶

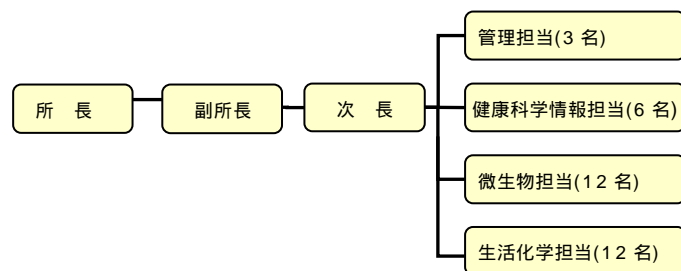
4月1日付けで当センターに着任いたしました。それまでも様々な立場で、人の健康に関わってきました。そのなかで気づくことは、人の健康の維持には、前向きな気持ちと正しい生活習慣の実践はもちろんのことですが、なによりもきれいな空気と水が大切です。そして本年は、「沈黙の春」で化学物質の自然への影響についての警鐘を与えたレイチェル・カーソン生誕百年の年となっております。あらためて未来を見ずえた先人に感謝するとともに、今なお続く環境汚染の現実が心が痛みます。



滋賀県衛生科学センター全景

ところで当センターは昭和27年に結核、感染症対策等を担う「滋賀県立衛生研究所」としてスタートし、その後公害、また環境との関わりなど、変遷がありました。平成17年には環境部門の分離により、現在の「滋賀県衛生科学センター」と改名されました。また保健所の検査室が当所に統合され、薬事関係の試験検査を除く県衛生行政が行う衛生関係の検査を当所で行っております。そして衛生統計業務、がん登録事業、がん検診精度管理事業なども当所に移管統合され、従来の感染症情報センター業務と保健情報解析の業務を含め「健康科学情報担当」が新設されております。また平成18年には、新型インフルエンザの発生が懸念されている昨今、種々の健康危機管理情報の収集・解析・提供などを行うため「健康危機管理情報センター」が機能設置されています。

このような業務の集中や拡大にともない、本年度組織の再編がなされ、庁舎管理・経理事務などを行う「管理担当」、前述の業務に加えて従来から行っている死亡統計解析や感染症情報センターとしての機能を担う「健康科学情報担当」、病原体等の試験・解析を行う「微生物担当」そして食品や飲料水等の分析・解析を行う「生活化学担当」の4担当制となりました。



滋賀県衛生科学センター組織図

今後、科学的、技術的機能の一層の充実を図りながら、新たな事実を解明する研究の分野にも力を注ぎ、その成果を県民の皆様に還元するとともに、地域保健対策と公衆衛生の向上に必要な情報の発信を通して、県民の皆様とともに歩んでいきたいと願っています。ご協力、ご支援の程よろしくお願い申し上げます。

所長 おさらぎ 大佛 まさたか 正隆